

不整地運搬車

特定自主検査記録表

証明番号 7 年10月1日

様式SR-GR-01-H

3 年間 保存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明番号 9-180

標準 No. 1825303

メーカー名	KATO	管理No.	28-002	使用者住所	中城村字久場1991番地
型式	LC75-2	氏名又は名称	町田機工株式会社		
製造番号	CA00 8701	機械管理者氏名	町田 宗才		
性能 (最大積載量)	6500 kg	稼働時間	882 h	検査業者登録番号	第 17 号
検査実施場所	町田機工(株) 北部(支)	検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)		
検査年月日	R7 年10月1日	検査者氏名	山内 亮		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
エンジン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)	警告灯の表示 (アイドリング・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)	目視、操作	✓	
		本体	a *始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動 (ディーゼル)	目視、操作、聴診	✓
			b *回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (900 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 操作、回転計	✓
			c *排気の状態	排気色、排気音 排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診	✓
			d *エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診	✓
			e *締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け	トルクレンチ	✓
			f *弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シクネスゲージ、目視	✓
			g *圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計、目視	✓
			h *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓
			i *エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓
エンジン	2	*潤滑装置	油量・汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	高圧ガス燃料装置	ガス漏れ、導管及びホースの亀裂・損傷、ボンベ取付金具の取付・損傷 バルブの汚れ・目詰まり	目視、レンチ等	—	—
	5	ブローパイガス還元装置	バルブ作動、バルブ・配管の詰まり・損傷	目視、操作	—	—
	6	*冷却装置	水量・汚れ、漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化 ラジエーターキャップの機能・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、 ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、レンチ等	✓	
	7	点火装置	キャップの亀裂、コードの損傷・はめ込み、ポイントの隙間・焼損 プラグの焼損・破損、Trユニットの緩み・損傷、点火時期	目視、触診、レンチ等、 タイミングライト、シクネスゲージ	—	—
	8	*電気装置	充電装置機能・バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓	
	9	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	10					
動力伝達装置	11	主クラッチ、クラッチペダル イナーシャブレーキ	異音・作動、ペダルの作動・遊び・床板との隙間、ブレーキの作動	目視、聴診、操作	✓	
	12	クラッチケース	油量・汚れ、油漏れ	目視	✓	
	13	駆動用ベルト	ベルトの緩み・損傷・汚れ	目視、スケール	—	—
	14	カップリング	連結部の取付・損傷、ゴムの変形・劣化・がた	目視、レンチ等	—	—
	15	ユニバーサルジョイント	異音・振動、曲がり・摩耗・損傷・がた、連結部の取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—
	16	トランスミッション	作動・レバー抜け・異音・異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	—	—
	17	操向クラッチ	作動・異音、レバーの遊び・引きしろ、 リンク等のがた、ピン遊び付き、油量・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	—	—
	18	ファイナルドライブ (HST用減速機含む)	異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	—	—
	19	車軸ケース [ホイール]	異音、亀裂・損傷・変形、油量・汚れ、油漏れ、取付	目視、聴診、レンチ等	—	—
走行装置	20	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音・異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、 レンチ等、探傷器	✓	
	21	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音・異常発熱、取付、油漏れ、ブラケット作動	目視、聴診、触診、 レンチ等、探傷器	✓	
	22	履 帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、ボルト・ナットの取付 リンク・ブッシュの亀裂・摩耗、ピッチ長、緩み、ピン抜け出し	目視、レンチ等、スケール	—	—
	23	ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	✓	
	24	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、 シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	25	トラックフレーム	亀裂・変形・損傷、しゅう動部摩耗、取付	目視、レンチ等、探傷器	✓	
	26	ホイール (タイヤ)	空気圧、亀裂、損傷、偏摩耗、溝深さ、異物、ボルト・ナットの緩み・脱落 ホイールディスク等の亀裂・損傷・変形、ベアリング部のがた・異音・異常発熱	タイヤゲージ、目視、スケール レンチ等、聴診、触診	—	—

3年間保存

28-002

区分No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容		
				良	不良			
操作	27 操作レバー	ストロークがた	目視、操作	✓				
制動装置	28 走行ブレーキ	ペダル遊び、床面とのすき間、効き	目視、操作、スケール	✓				
	29 駐車ブレーキ	レバー引きしろ・引き具合、効き、ラチェット部損傷・摩耗	目視、操作	✓				
	30 ロッド、リンク、ケーブル類	損傷、クランプ緩み、連結部緩み・がた・割りピン欠損	目視	✓				
	31 ペダルロック [クローラ]	ロック状態、ブレーキ効き、損傷、摩耗	目視、操作	✓				
	32							
荷台	33 荷台	作動、ゲートの開閉・ロック、き裂、変形、摩耗、取付、ピン部がた	目視、操作、探傷器	✓				
	34							
油圧装置	35 作動油タンク	油漏れ、エア漏れ、油量・汚れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓				
	36 フィルター	エレメント汚れ・損傷、油漏れ	目視	✓				
	37 配管	き裂、損傷、老化、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓				
	38 油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、吐出量・吐出圧力	目視、聴診、触診、テスター	✓				
	39 HST用ポンプ付属弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓				
	40 油圧モーター	作動、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、	目視、操作	✓				
	41 油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打こん、き裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール	✓				
	42 各種弁	作動、油漏れ、方向制御弁取付、電磁弁異音・異常発熱	目視、操作	✓				
安全装置・車体関係等	43 オイルクーラー	油温、目詰まり、パイプ変形・破損、油漏れ、ベルトのたわみ・損傷・摩耗、モーターの異音・異常振動・異常発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓				
	44							
	45 車枠、車体	き裂、変形、取付	目視	✓				
	46 キャブ、カバー	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等の開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・破損	目視、操作	✓				
	47 座席	作動、損傷、取付	目視、操作	✓				
	48 昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓				
	49 表示板	損傷、取付	目視	✓				
	50 燈火装置、警告器、方向指示器等	作動、取付、レンズの破損・浸水	目視、操作	✓				
	51 計器類	作動	目視	✓				
	52 後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓				
	53 レバーロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓				
	54 荷台降下防止装置	取付、曲がり、変形、き裂、損傷	目視、探傷器	✓				
	55 旋回フレーム、ブラケット	き裂、変形、取付	目視	—	—	—		
	56 旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤき裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	—	—	—		
	57 旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	—	—	—		
	58 給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓				
	59							
総合	60 総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓				
排気装置	★ 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンジ等	✓				
事業者等への等	次回特定自主検査実施年月 R/2年 10月							
	点検内容は、保管記録と行なう。							
補修等の措置内容								
照会No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★及び★★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。 6. No.の網掛け項目は、定期自主検査指針の公表後において新たに装備されたものであり、追加検査項目とした。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油
	×	⊗	△	A	T	C	L	—